

就学前児童調査票



【©2011 苫小牧市】

平成30年11月

苫小牧市

平成30年12月5日（水）
までにご投函ください。

回答するに当たってお読みください

皆さまには、日頃から市政にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、苫小牧市では、平成 27 年度から国が推進している「子ども・子育て支援新制度」に基づき「苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する事業等を実施しておりますが、当該計画が平成 31 年度をもって終了となることから、平成 32 年度から 5 年を計画期間とする「第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」の策定準備を行っております。

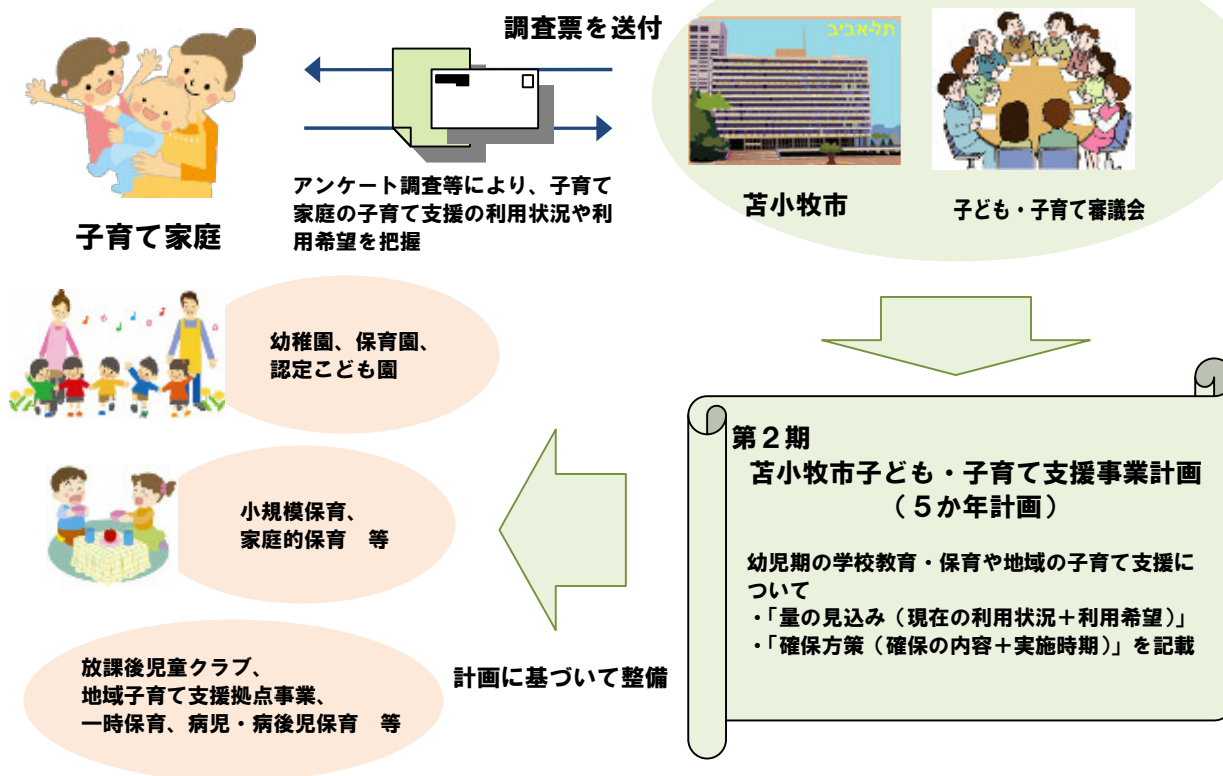
本調査は、「第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」で確保を図るべき幼児期の学校教育・保育及び子ども・子育て支援の「量の見込み」（市民の皆さまのニーズ）を市が算出するため、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、国が推進している「子ども・子育て支援新制度」は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の形成、幼児期で他者との関わりや基本的な生きる力を獲得し、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は、以下のとおりです。

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
(学校教育法第22条)
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- ・ 認 定 こ ど も 園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 小規模保育施設：保護者の就労や病気等により、日中家庭で十分な保育ができない際、保護者に代わり0～2歳児を少人数(定員6～19人)で保育する施設
- ・ 放課後児童クラブ：小学1年生～6年生の学校から帰宅しても保護者のいない児童を対象とした施設
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問8においては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校(幼稚園等)における教育の意味で用いています

お住まいについてうかがいます。

問 1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

1. 西地区	2. 中央地区	3. 東地区
--------	---------	--------

※地区別町名

地区名	町名
西地区	有明町、有珠の沢町、永福町、柏木町、川沿町、錦西町、小糸井町、光洋町、桜木町、桜坂町、しらかば町、澄川町、青雲町、ときわ町、豊川町、日新町、のぞみ町、はまなす町、日吉町、北星町、美原町、宮の森町、宮前町、明德町、もえぎ町、糸井、樽前、錦岡
中央地区	青葉町、旭町、泉町、王子町、大町、音羽町、表町、春日町、木場町、啓北町、寿町、幸町、栄町、汐見町、清水町、白金町、新富町、新中野町、末広町、住吉町、大成町、高砂町、錦町、花園町、浜町、双葉町、北光町、本町、本幸町、松風町、緑町、港町、見山町、元町、元中野町、矢代町、山手町、弥生町、若草町、高丘
東地区	明野新町、明野元町、あけぼの町、一本松町、入船町、ウトナイ北、ウトナイ南、三光町、新開町、新明町、拓勇西町、拓勇東町、東開町、沼ノ端中央、晴海町、日の出町、船見町、北栄町、美園町、柳町、植苗、柏原、沼ノ端、美沢、勇払

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 あて名のお子さんの年齢（平成30年4月1日現在）をご記入ください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月（月齢は0歳児の方のみご記入ください）
----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------

問 3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問 4 問 3で、「1. 母親」または「2. 父親」と回答した方にうかがいます。

配偶者の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 5 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	3. 主に父親	5. その他 ()
2. 主に母親	4. 主に祖父母	

問 6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭	3. 幼稚園	5. 認定こども園
2. 地域	4. 保育所	6. その他 ()

問 7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

子育ての状況や悩み、相談等についてうかがいます。

問 8 子育てに関して悩んでいること、または不安に思っていることはどのようなことですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 育児の方法がよくわからない
2. 子どもの病気や発育・発達に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てない
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいない
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ない、または意見が合わない
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になる
8. 子育てのストレスを解消できない
9. 子どもを叱りすぎているような気がする
10. 子育てと仕事の両立に関すること
11. 子育てをするための経済的問題(生活費・教育費など)に関すること
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関すること
13. 保育所等の利用に関すること
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関すること
15. 小学校の生活や中学校への進学に関すること
16. 小学校の放課後や長期休業(春・夏・冬休み)などの過ごし方に関すること
17. 子どもの友だちづきあい(いじめ・孤立化など)に関すること
18. 不登校・非行などに関すること
19. その他 ()
20. 特にない

問 9 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある
2. いない／ない ⇒ 問10へ

問 9-1 問 9で「1. いる／ある」と回答した方にうかがいます。

子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。
(当てはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(子育て支援センターや児童館など)・NPO
5. 保健師
6. 保育士
7. 幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 市の子育て相談窓口
11. 利用者支援員(子育てナビ)
12. その他 ()

問10 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

問11 お子さんの成長や発達の中で、病院や専門機関に相談したことはありますか。
(1つに○)

1. ある 2. ない ⇒ 問12へ

問11-1から問11-2は、問11で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

問11-1 どこに相談しましたか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 小児科 | 4. 苫小牧市子ども発達支援センター（おおぞら園） |
| 2. 精神科（児童精神科） | 5. その他（ ） |
| 3. 児童相談所 | |

問11-2 相談した結果、指導やアドバイスなどが得られたと思いますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 4. まったく得られなかった |
| 2. ある程度得られた | 5. どちらともいえない |
| 3. あまり得られなかった | |

児童虐待についてうかがいます。

問12 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きしたことがありますか。(1つに○)

1. 実際に見聞きしたことがある 2. 近所・知人等から聞いたことがある 3. ない

問12-1、問12-2は、問12で「1. 実際に見聞きしたことがある」、「2. 近所・知人等から聞いたことがある」と回答した方にうかがいます。

問12-1 それは、どのようなことですか。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 激しくたたきなど、暴力をふるっていた |
| 2. 汚れた服を着ている、いつも空腹でいるなど、世話をせず放置していた |
| 3. 感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしていた |
| 4. 外に閉め出す、中に閉じ込めるなど、著しく行動を制限していた |
| 5. その他（ ） |

問12-2 そのとき、あなたはどうしましたか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 警察に通報した | 5. 当事者と直接、話をした |
| 2. 市役所や児童相談所等に連絡した | 6. その他（ ） |
| 3. 学校や幼稚園・保育所等に連絡した | 7. 特に何もしなかった（理由： ） |
| 4. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をした | |

就労状況についてうかがいます。

問13 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ひとり親家庭の場合は母親または父親の欄にご回答ください。（以下、同様です。）
 主な保護者が母親・父親でない場合は、問14にお進みください。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

母親	父親	
1	1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問13-1、問13-2は、問13で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。

問13-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 （□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

父親	1週当たり □ 日	1日当たり □□ 時間
母親	1週当たり □ 日	1日当たり □□ 時間

問13-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（1つに○）

母親	父親	
1	1	フルタイムへの転換予定がある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3	3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問13-3 問13で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方うかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

母親	父親	
1	1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2	2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労したい
3	3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい (希望する就労形態) ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向についてうかがいます。

ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

問14 あて名のお子さんは現在、平日、「定期的に」幼稚園・保育施設等を利用していますか。(1つに○)

1. 利用している	2. 利用していない ⇒問14-5へ
-----------	--------------------

問14-1～問14-4は、問14で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。

問14-1 「定期的に」利用している幼稚園・保育施設等をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園(通常就園時間の利用) 2. 幼稚園のプレスクール(主に2歳児以下を対象に実施) 3. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 4. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) 5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 6. 小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) 7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) 8. その他の認可外保育施設 9. ファミリー・サポート・センター事業による預かりサービス 10. その他() |
|--|

問14-2 現在、利用している幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。(1つに○)
 なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用している地区を選んでください。(地区の区分は、問1を参照)(1つに○)
 また、「2. 他の市町村」と回答した方は、市町村名を記入してください。

1. 苫小牧市内	→	1. 西地区	2. 中央地区	3. 東地区
2. 他の市町村	(_____市・町・村)		

問14-3 問14-2で「2. 他の市町村」と回答した方にうかがいます。

他市町村で利用している最も大きな理由は何ですか。(1つに○)

1. 教育・保育の内容がよい	5. 近くに勤務先がある
2. 利便性(距離が近いなど)がよい	6. 通勤経路である
3. 利用料が安い	7. 近くに家族(祖父母等)等がいる
4. 利用希望施設がない	8. その他()

問14-4 平日に定期的に利用している幼稚園・保育施設等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	□	日												
1日当たり	□□	時間	□□	分	(□□	時	□□	分	~	□□	時	□□	分)

(2) 希望(日付をまたぐ保育は、希望がない場合には空欄としてください)

24時までの保育	1週当たり	□	日											
	1日当たり	□□	時間	□□	分	(□□	時	□□	分	~	□□	時	□□
日付をまたぐ保育	1週当たり	□	日											
	1日当たり	□□	時間	□□	分	(□□	時	□□	分	~	□□	時	□□

問14-5 問14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育園・幼稚園等に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で保育園・幼稚園等を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯、場所等の条件が合わない
7. 利用したいが、質や内容など、希望する保育園・幼稚園等がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他()

問15 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、今後、平日において「定期的に」幼稚園、保育施設等を利用したいと思いませんか。

- | | | |
|----------|---------------|-------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したいと思わない | ⇒問16へ |
|----------|---------------|-------|

問15-1～問15-5は、問15で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 定期的に利用したい幼稚園・保育施設・サービス等をお答えください。
(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 2. 幼稚園のプレスクール (主に2歳児以下を対象に実施) 3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) 5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 6. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) 8. その他の認可外保育施設 9. ファミリー・サポート・センター事業による預かりサービス 10. その他 () |
|--|

問15-2 問15-1で○をつけた幼稚園・保育施設・サービス等について、優先順位を1位から3位まで選んでください。(数字を記入)

1位	2位	3位

問15-3 利用したいと思う幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。(1つに○)
 なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用している地区を選んでください。(地区の区分は、問1を参照) (1つに○)
 また、「2. 他の市町村」と回答した方は、市町村名を記入してください。

- | | | | | |
|----------|---|--------|---------|--------|
| 1. 苫小牧市内 | → | 1. 西地区 | 2. 中央地区 | 3. 東地区 |
| 2. 他の市町村 | (| _____ | 市・町・村) | |

問15-4 問15-3で「2. 他の市町村」と回答した方にうかがいます。
 他市町村で利用したい最も大きな理由は何ですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 教育・保育の内容がよい | 5. 近くに勤務先がある |
| 2. 利便性(距離が近いなど)がよい | 6. 通勤経路である |
| 3. 利用料が安い | 7. 近くに家族(祖父母等)等がいる |
| 4. 利用希望施設がない | 8. その他 () |

問15-5 2019年10月より、3歳から5歳児の幼稚園・保育施設等の費用が無償化されることが予定されています（なお、無償化の範囲は未定です）。この無償化によって、幼稚園・保育施設・サービス等の利用をどのように考えますか。（1つに○）

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------|
| 1. これまで利用している幼稚園・保育施設・サービス等を継続して利用したい | |
| 2. 幼稚園に入りたい | 6. わからない |
| 3. 認可保育所に入りたい | 7. 幼稚園・保育施設・その他のサービス等を利用したくない |
| 4. 認定こども園に入りたい | 8. その他（ ） |
| 5. その他のサービスを利用したい | |

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問16 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）などを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 子育てルーム・子育て支援センター | |
| 1週当たり □ 回もしくは1ヶ月当たり □ □ 回程度 | |
| 2. 児童館・児童センター午前中幼児開放 | |
| 1週当たり □ 回もしくは1ヶ月当たり □ □ 回程度 | |
| 3. 利用していない | |

問17 問16の事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | |
| 1週当たり □ 回もしくは1ヶ月当たり □ □ 回程度 | |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | |
| 1週当たり 更に □ 回もしくは1ヶ月当たり 更に □ □ 回程度 | |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない | |

問18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①母親教室、パパママ教室、赤ちゃん教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②子育て世代包括支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育研究所の教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤幼稚園の地域開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦市発行の子育て支援情報誌 「のんきこんきげんき」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**あて名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的」な
幼稚園・保育施設等の利用希望についてうかがいます。**

問19 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園・保育施設等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯					
2. ほぼ毎週利用したい			□□時	□□分	から	□□時	□□分
3. 月に1～2回は利用したい			まで				

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯					
2. ほぼ毎週利用したい			□□時	□□分	から	□□時	□□分
3. 月に1～2回は利用したい			まで				

問19-1 問19の(1)もしくは(2)で「3.月に1～2回は利用したい」と回答した方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか（当てはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため		
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため		
3. 親族の介護や手伝いが必要なため		
4. 息抜きのため		
5. その他（		）

問20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業期間中に幼稚園・保育施設等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯					
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			□□時	□□分	から	□□時	□□分
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			まで				

問20-1 問20で「3.週に数日利用したい」と回答した方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか（当てはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため		
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため		
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため		
4. 息抜きのため		
5. その他（		）

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日に幼稚園・保育施設等を利用する方のみ)**

問21 平日、定期的に幼稚園・保育施設等を利用していると答えた保護者の方（問14で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問22にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育施設等を利用できなかったことはありますか。（1つに○）

1. あった	2. なかった ⇒問22へ
--------	---------------

問21-1～問21-3は、問21で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

問21-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園・保育施設等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	□□ 日
イ. 母親が仕事を休んだ	□□ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. ファミリー・サポート・センター事業を利用した	□□ 日
カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
キ. その他 ()	□□ 日

問21-2 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いませんか。また、そう思う場合、1年間の利用したい日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ (年間) □□ 日
2. 利用したいとは思わない

問21-3 問21-2で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方にうかがいます。
利用したいとは思わない理由は何ですか（当てはまる番号すべてに○）

- | |
|--|
| 1. 両親、祖父母あるいは知人等が病気の子どもの面倒を見ることができるので利用する必要がない |
| 2. 子どもが病気のとときには、両親、祖父母あるいは知人等が面倒を見るようにしたい |
| 3. 利用料がかかる・高い |
| 4. 自分が事業の対象者になるかどうか分からない |
| 5. ファミリー・サポート・センター事業等の利用方法（手続き方法）がわからない |
| 6. その他 () |

**あて名のお子さんの不特定の幼稚園・保育施設等の利用や
宿泊を伴う一時保育等の利用についてうかがいます。**

問22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに〇をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用している事業・日数（年間）		
1. 一時保育 (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	□□	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□	日
3. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	□□	日
4. その他（ ）	□□	日
5. 利用していない		

問22-1 問22で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない |
| 2. 事業の質に不安がある |
| 3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない |
| 7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 8. その他（ ） |

問23 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありそうですか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに〇をつけ、1年間の利用したい日数（おおよそ）をご記入ください（数字は一枠に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい事業・日数（年間）		
1. 一時保育	□□	日
2. 幼稚園の預かり保育	□□	日
3. ファミリー・サポート・センター事業	□□	日
4. その他（ ）	□□	日
5. 利用する必要はない		

問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ファミリー・サポートセンター事業、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

問25 地域の子育て支援事業について、現在の利用状況、今後の利用意向、利用したい場所についておうかがいします。

区分	現在		今後	
	利用実績	実施場所（実績「有」の場合）	利用希望	実施場所（希望「有」の場合）
記載例	有・ <u>無</u>	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	<u>有</u> ・無	1. 居住している市町村内 2. <u>2.</u> 他の市町村 _____北海 <u>市</u> ・町・村
子育て支援センター 子育てルーム	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村
子育て短期支援事業 （児童養護施設等での一定期間の預かり（休日・夜間））	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村
一時保育 （定期的でない、一時的な保育所等の利用。幼稚園での預かり保育を除く。）	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村
休日保育 （日曜、祝日における保育所等の利用）	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村
病児・病後児保育 （病気中や快復期における保育所等の利用）	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村	有・無	1. 居住している市町村内 2. 他の市町村 _____市・町・村

**あて名のお子さんが4歳以上(平成30年4月1日現在)である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

※平成30年4月1日現在で4歳未満の方は、問28にお進みください。

問26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館・児童センター ^(注)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
6. ファミリー・サポート・センター事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公民館、コミュニティセンター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

（注）児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用したい場合は「5.」に回答してください。

問27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかを、口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館・児童センター ^(注)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
		→ <input type="text"/> 年生が終わるまで	
6. ファミリー・サポート・センター事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公民館、コミュニティセンター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

（注）児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用したい場合は「5.」に回答してください。

仕事と子育ての両立についてうかがいます。

問28 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない

問28-1 問28で「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

取得していない理由は何ですか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しかった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育園などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他（ ）

問28-2 問28で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した

問28-3、問28-4は、問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問28-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

なお、年度初めでの保育園入園を希望して、1月～2月ごろに復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親	父親	
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

問28-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度（3歳未満の子どものいる労働者が利用できる時短制度）を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2	2	利用した
3	3	利用したかったが、利用しなかった（できなかった）

問28-5 問28-4で「3. 利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由のすべてに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4	4	短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他（ ）

問28-6 問28-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

市の子育て環境や子育て支援についてうかがいます。

問29 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が気軽に集まれる場所などをつくってほしい（子育て支援センターなど）
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい
3. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
4. 親子または子どもが遊べる公園等の施設を増やしてほしい（児童館・児童センターは除く）
5. 子育てサークル活動をするための場所をつくってほしい
6. 専業主婦など誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい
7. 母子保健・健診を拡充してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい
9. 子どもが病気や快復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
11. 保育所を増やしてほしい
12. 認定こども園を増やしてほしい
13. 小規模保育施設を増やしてほしい
14. 夜間保育所を整備してほしい
15. 休日保育を増やしてほしい
16. 一時保育を増やしてほしい
17. 病児・病後児保育を増やしてほしい
18. 児童館・児童センターを増やしてほしい
19. 学童保育など放課後の小学生を安心して預けられる場所を増やしてほしい
20. 小学校の長期休業（春・夏・冬休み）に子どもを安心して預けられる体制を整備してほしい
21. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい
22. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割り当てなど、市営住宅入居面で配慮してほしい
23. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
24. その他（）
25. 特にない

問30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

お問い合わせ
苦小牧市健康こども部こども育成課
電話 0144-32-6224